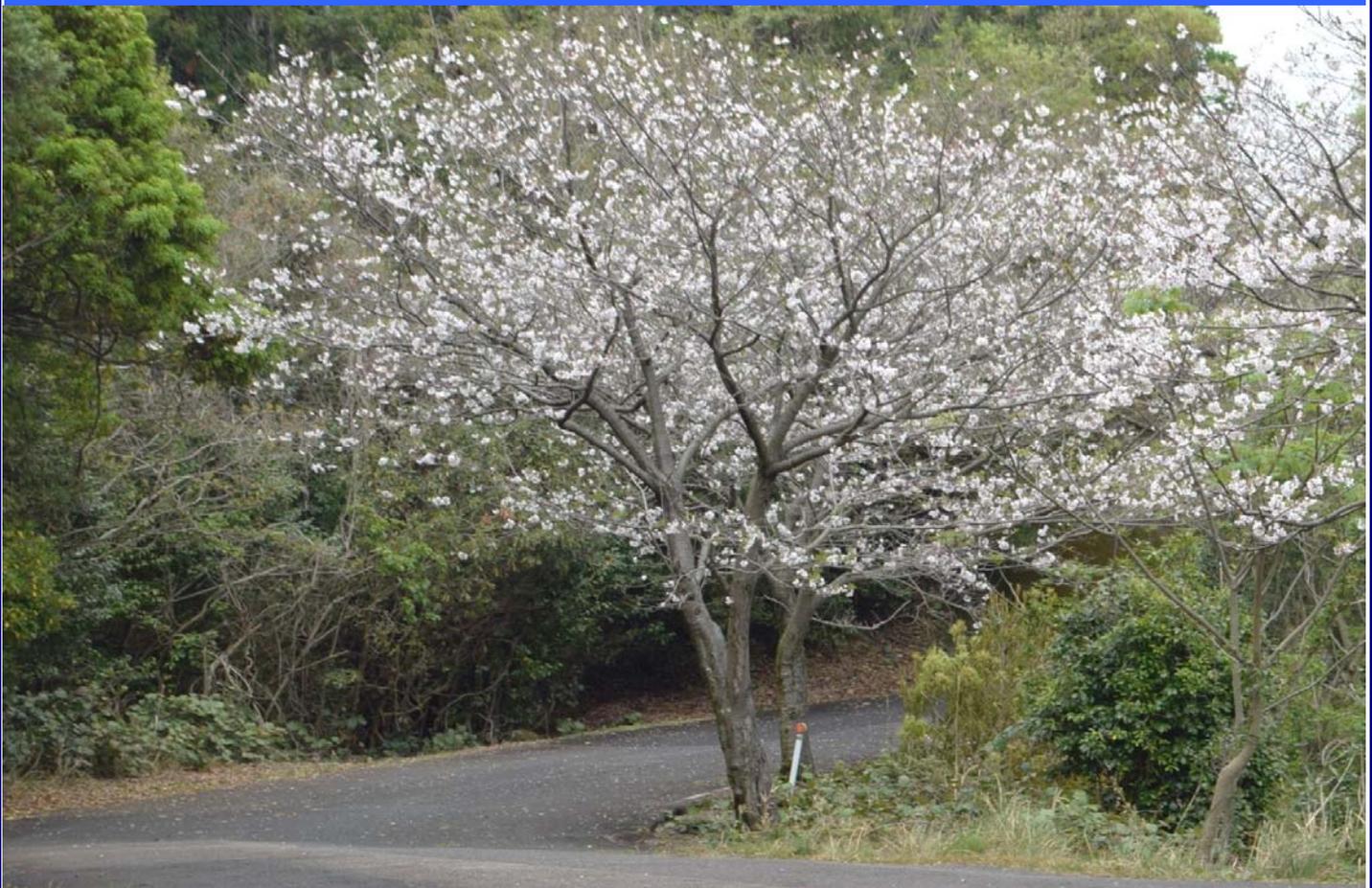




みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる137のルートがあります。九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝風が心地よくなりました！日豊海岸の風景や食をお楽しみください。＝

今月のシーニック・バイウェイ



旧国道388号桜並木

前回第68号でご紹介した、旧国道沿いの桜並木です。(H28. 4. 7撮影)

満開時は桜のトンネルを抜けるような感覚になりますよ！！(o)

残念ながら、散り始めですが、来年は是非、旧国道に寄り道されてみてはいかがでしょうか？

撮影場所: 延岡市北浦町

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します

お知らせ ◆北浦臨海パーク 4月下旬オープン！

第66号で紹介させて頂いた「北浦臨海パーク」が4月下旬のゴールデンウィーク前にいよいよオープンします！！

施設では地元漁協が中心となって設立された「きたうら海友」運営の物販施設「きたうらら海市場」を核に駐車場・トイレが延岡市により、整備されました。

4月24日にいよいよ宮崎と北九州が高速道路で繋がり、延岡の新たな北の玄関口として観光拠点としての役割が大きく期待されています！



北浦臨海パーク



食



◆うずまき(佐伯市蒲江)【佐伯殿伝】

佐伯は自然、伝統、文化が数多くの山海の幸、自慢の品々を育んでいます。佐伯市では、これら“佐伯産品”の中から、佐伯を代表し、市民に愛され、市民が誇りを持てる佐伯のお宝を「さいきブランド『さいき殿伝』」として認定や認証をおこなっています。

その中の金賞認定品に蒲江産品も数多くあり、スイーツ部門で蒲江で代々漁師のおやつとして食べられてきた「うずまき」が認定されています。餡をソフトな生地で包んだ昔ながらのお菓子です。



うずまき

(祝)西日本B-1グランプリin佐伯

平成28年11月19日(土)、20日(日)にB-1グランプリが佐伯で開催されます。B-1の食を楽しんだ後は、無料の東九州道を日豊海岸シーニック・バイウェイの風景や歴史をたのしみ、またお腹がすいたら当ルートの食を楽しんでください。



自然・景観資源



◆ハマナツメ(佐伯市蒲江) 蒲江波当津ICから車で5分

「波当津ハマナツメ保存会」が木を説明する看板を設置して1月末にお披露目と観察会を行いました。

ハマナツメは落葉低木で県内では波当津だけでしか確認されていない貴重な木で県の「レッドデータブック」では絶滅危惧1A類、環境省の「レッドリスト」では絶滅危惧2類に分類されています。

開花時期は、7～9月で花径5mmで淡い緑や白色の花を咲かせます。



ハマナツメ



歴史・文化資源



◆蒲江八景(佐伯市蒲江) 道の駅かまえまで蒲江ICから10分

道の駅かまへの建物入り口左側に『蒲江浦の散策路』という看板があります。過去に紹介させて頂いた蒲江八景の記念碑のうち6箇所が示されています。記事を作成する上で大変参考になりました。他にも歴史的な資源が掲載されています。季候のよいこの時期に散策されてみてはいかがでしょうか。



今回、あらためて蒲江八景全てを紹介します。

道の駅かまえ設置している「蒲江浦の散策路」看板→

烽火晴嵐【ほうだいせいらん】(背平山)	嵐気籠弧岫 蒼々翠欲流	烽火看秋色 万里水天浮
青龍秋月【せいりゅうしゅうげつ】(青龍山)	松影落幽溪 月光照深洞	欲探領下珠 恐駭驪龍夢
館島落雁【かんとうらくがん】(屋形島)	秋潮何渺々 蘆荻月蒼々	半夜雁声集 長天月似霜
鰐州夕照【かくしゅうせきしょう】(深島)	海濶天低水 風鳴山欲揺	斜陽忽明滅 巨鰐浪間跳
鷹山夜雨【ようざんやう】(高山)	繞山声不断 瑟瑟入松深	却怪天壇上 神仙夜鼓琴
粒嶼帰帆【りゅうしょきはん】(粒島)	波濤澹不驚 秋冷半江水	定知獲魚多 帰帆疾於矢
東光晩鐘【とうこうばんしょう】(東光寺)	飢鴉集枯木 寒日下危峰	暮色蒼然至 一声山寺鐘
轟山暮雪【ごうざんぼせつ】(轟山)	黯澹凍雲深 寒鴉欲結舌	天晴不見山 唯見萬尋雪



烽火晴嵐



青龍秋月



館島落雁



鰐州夕照



鷹山夜雨



粒嶼帰帆



轟山暮雪

活動報告 ◆地域の食文化を守り育てる体験学習

3月5日に佐伯市観光協会蒲江支部とNPO法人かまえブルーーツーリズム研究会が主催する”地域の食文化を守り育てる体験学習”が佐伯市立上入津小学校の家庭科室で行われました。

5、6年生の17名が「かまえおばちゃんバイキング」のメンバー4人が指導のもと、新鮮なブリやアジを使った刺身やすし、無塩汁など8品を調理し”いただいた命に感謝”しながら食べました。



調理の様子



活動報告 ◆ルート代表者会議

平成28年3月24日、福岡で「ルート代表者会議」が開催されました。「九州風景街道推進会議」からの報告や、各ルートから「今までの活動や今後の行動」等について意見交換がされました。



会議の様子

◆年間優秀活動表彰に決まりました！

上記の、九州風景街道推進会議において、日豊海岸シーニックバイウェイが取り組んでいる「**下阿蘇海岸清掃**」が年間優秀活動賞に選定されました。長年の活動が評価されました！詳しくはHPをご覧くださいhttp://www.qsr.mlit.go.jp/n-kisyahappyou/h28/data_file/1459226507.pdf



道の駅かまえ入り口に貼られたWi-Fiの案内



かまえインターパークの案内所に設置されたWi-Fi中継装置

お知らせ ◆Wi-Fiが整備されました

道の駅かまえ、かまえインターパークにWi-Fiが整備されました。簡単な手続きで利用できます。メールアドレスをサインインされましたら、10日間利用できます。周辺の観光情報を入手して周辺の散策、ドライブなどを楽しんで下さい。

お知らせ ◆マンボウフェスタ2016が開催されます



今年もマンボウが大分県マリカルチャーセンターにやってきました。3月3日には、河内小学校児童による「お帰りマンボウ」の歓迎行事が開催されました。「マンボウフェスタ2016」は、**5月3日から5日まで**開催されます。蒲江の特産品販売(ひおうぎ貝の炭火焼きetc)。地引き網体験、魚のつかみ取り(100mプールで開催)、マリカル名物ブリ投げ大会等が予定されています。

待ってるよ！



東九州道建設情報



北九州から宮崎まで1つの道で繋がります。

平成28年4月24日(日)に椎田南ICから豊前ICが開通します。

これで東九州道が北九州—大分—宮崎まで繋がります。

○北九州市から大分市まで1時間45分

○北九州市から宮崎市まで4時間20分で行けるようになります。

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。



日本風景街道

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489